



一関市立山目小学校 校報 No.10
2024. 7. 5 文責:校長 菊池



明るいあいさつは 自分も相手も元気にする

ご近所の方のお電話から

先日、ご近所（末広2丁目 みどり公園付近）にお住いの方から、うれしいお電話をいただきました。とても優しい声をかけてくれた本校児童のことについてでした。

その時は体の調子が悪く、玄関の外に座って休んでいました。すると、下校中の女の子が、私を見つけて声をかけてくれました。

「暑いので、気をつけてくださいね」
「失礼します」



声をかけてもらい、気分がとても良くなったので、うれしくて学校に電話をしました。

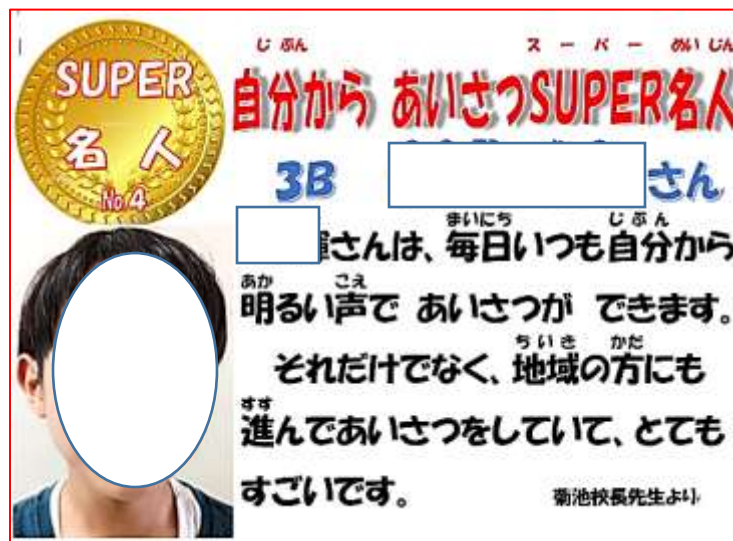
他の子供たちも、会えば「こんにちは」「ってきます」と、明るくあいさつをしてくれます。

明るいあいさつは、相手をこんなにも元気にするのですね。優しい山目の子、あいさつをする山目の子が地域の方も元気にしています。

明るいあいさつは 一生の宝

自分からあいさつ スーパー名人

3年B組 〇〇〇 〇〇さん



3年B組の 〇〇〇 〇〇さんは、入学した1年生の頃から、毎朝、自分から明るいあいさつをすることができています。

時々遠くから〇〇さんのあいさつが響いてくることもあります。通学路にある小野寺内科さんの駐車場や入口のお掃除をされている方へのあいさつです。あいさつを受けた方のうれしそうな返事も聞こえてきます。

家や学校だけでなく、道で出会う顔なじみの人にも、あいさつができる〇〇さんです。あいさつでたくさんの人を元気しながら、自分も元気に登校しています。明るいあいさつは、周囲まで明るくしてくれる〇〇さん一生の宝です。

◆ 祝 150周年 ◆ 旧校舎のシンボル 天体ドーム

50年前の昭和49年(1974年)、創立100周年記念として地域から寄贈されたのが、旧校舎(初代幸町校舎)屋上の天体ドームでした。

この5年前の昭和44年(1969)には、史上初めて人類が月面着陸に成功したアポロ11号の偉業があり、翌昭和45年(1970)には、大阪万博が開かれ、人々が宇宙や科学の発展する未来に心を躍らせていました。当時小学生だった私の世代も、宇宙やロケットなどにみんなが夢中になっていました。

天体ドームを備えた校舎で、当時の山目の子も、宇宙へのロマンに胸を膨らませていたことでしょう。ドームの天体望遠鏡では星空観察会が行われていたようです。うらやましい!



百周年記念事業で寄贈された天体ドーム
山目小学校のシンボルとなっていた
(昭和49年完成)



新校舎さらさらホール(平成27年完成)
旧校舎の天体ドームをイメージしたデザインとなっている